

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わから ない | ご意見 |
|--------------|----|---|----|---------------|-----|-----------|---|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 21 | | | | |
| | 2 | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 21 | | | | |
| | 3 | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境 ii になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 20 | 1 | | | |
| | 4 | 生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 21 | | | | ・少し寒いです |
| 適切な支援の 提供 | 5 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 ii が作成されているか | 21 | | | | |
| | 6 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドライン「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す内容から、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか | 20 | | | | |
| | 7 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 21 | | | | |
| | 8 | 活動プログラム iii が固定化しないよう工夫されているか | 21 | | | | |
| 保護者への 説明等 | 9 | 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 21 | | | | |
| | 10 | 児童発達支援ガイドラインのねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 20 | | | | |
| | 11 | 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等 iv ）が行われているか | 18 | 1 | 1 | 1 | |
| | 12 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解が出来ているか | 21 | | | | ・先生方は折に触れ、適切な助言や情報を下さるので、育児をするうえでとてもありがたいです |
| | 13 | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 20 | | | 1 | ・保護者同士の連携はまだない気がします ・こういった場を設けられると心強いです ・コロナになって機会がない ・参加は出来ていないが連携は取れています |
| | 14 | 父母の会の活動の内容や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか | 7 | 7 | 3 | 4 | |
| | 15 | 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに子どもや保護者に周知し、迅速かつ適切に対応されているか | 20 | | | 1 | ・連絡帳で伝えるとすぐに対応して下さるので大変助かっています ・子供の事を理解されたうえでのアドバイスなのでとても参考になります |

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わから ない | ご意見 |
|------------|----|---|----|---------------|-----|-----------|---------------------------|
| | 16 | 子どもや保護者との意思の疎通や、情報伝達の為の配慮がなされているか | 21 | | | | |
| | 17 | 個人情報の取り扱いに十分注意されているか | 21 | | | | |
| 非常時の 対応 | 18 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 6 | | 1 | 4 | |
| | 19 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 10 | | 1 | 10 | |
| 満足度 | 20 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 19 | | | 2 | ・行く前はイヤイヤ言うが、行くと楽しんでいる |
| | 21 | 事業所の支援に満足しているか | 21 | | | | ・親子共々大変満足しています。ありがとうございます |

※ご協力ありがとうございました

i 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、この部屋で何をするのか示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

ii 「児童発達支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載するものです。

iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動の事です。子どもの特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施される事が想定されています。

iv 「ペアレントトレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して特性を理解したり、特性を踏まえた褒め方を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。